

心理職  
集団討論の課題

【令和2年8月24日実施】

世界全体で連携して取り組むべき喫緊の課題の中には、一人ひとりの「意識」や「行動」を変えていくことが必要なものがあります。

例えば、昨年の G20 大阪サミットでも議論された「海洋プラスチックごみ」による環境汚染は、国家レベルで議論して協調して取り組むべき課題であると同時に、取り組みを進めるためには、私たち一人ひとりの意識や行動を変えていくことが求められます。

「海洋プラスチックごみ」問題への取り組みを例として、①行動変容ステージモデルの視点を踏まえ、個人や家庭、学校、地域等でどのような取り組みが有効か、②行政として、それぞれに対し、どのような働きかけをしていくか、①・②それぞれについて具体的な方策も含めてグループで話し合い、意見をまとめてください。